

イ 各部研究主題

部 会	研究主題・昭和60年度(第2年次)研究副主題
国 語	国語科における基礎的・基本的事項の定着を図る指導はどうか。 ○ 理解領域(説明的文章)における「意欲を高め、わかる授業」の展開
社 会	自ら学び、考える力を育成するために、社会科の授業をどうすればよいか。 ○ 課題を追究し、思考力を高める授業
数 学	数学に対する関心・態度を高め、自ら学びとる力を身につけさせるには、どのように指導すればよいか。 ○ 「図形」、「確率・統計」の領域
理 科	生徒が自ら意欲的に自然を調べるための授業は、どうか。 ○ 生徒の発想を生かした授業の実践
音 楽	音楽を愛好する心情を育てる指導は、どうか。 ○ 自発的な学習活動を育てる指導
美 術	生徒の能力を生かして、表現能力をおこさせるために、どのような手だてをすればよいか。 ○ 題材の見直しと開発(立体)
保 健 体 育	運動の合理的な実践を通して、運動に親しむ習慣を育て、体力の向上を図る授業をどうすればよいか。 ○ 行動力を高める授業の創意工夫
技 術・家 庭	進んで課題をとらえ、実践の喜びを大切に する指導は、どうか。 ○ 教科の本質に迫る魅力ある題材の開発
外 国 語 (英 語)	英語学習に意欲的に取り組む生徒を育てる指導は、どうか。 ○ 授業(又は家庭等)において、英語を聞き取る力の育て方の改善・指導
道 徳	道徳的価値を主体的に自覚する道徳の授業は、どうか。 ○ 道徳的価値を主体的に自覚させる指導過程の工夫
特 別 活 動	自主的・実践的態度を育てる特別活動の指導は、どうか。 ○ 自治的能力を育てる指導

③ 組織及び財政の状況

- 会 長 羽 田 義 光 福島市立岳陽中学校
- 会員数 4,476名
- 昭和60年度の決算額 9,533,036円
- 上記のうち補助金額 1,360,000円

④ 主な事業

- 研究協議会

ア 主 催

福島県教育委員会、福島県中学校教育研究会

イ 期日・会場

- (ア) 支部研究協議会 7月25日～8月20日の内1日間  
県内16会場
- (イ) 県研究協議会 10月1・2日 2日間  
県北地区12会場

ウ 参 加 者

- 国、公、私立の中学校教員
- 支部研究協議会 3,938名
- 県研究協議会 1,006名

エ 指導助言者

指導主事、指導委員、校長、教頭、教諭等

(4) 福島県小学校長会

① 組織及び財政の状況

- 会 長 添 田 信 一 郡山市立金透小学校
- 会員数 551名
- 昭和60年度の決算額 7,614,088円
- 上記のうち補助金額 240,000円

② 主な事業

- 第13回福島県小学校長会福島大会
  - ・ 研究主題 21世紀に生きる日本人の育成をめざす小学校教育の創造
  - ・ 開催期日 6月27日～28日
  - ・ 開催地 福島市
  - ・ 参加者数 550名

(5) 福島県中学校長会

① 組織及び財政の状況

- 会 長 箭 内 洪一郎 郡山市立郡山第一中学校
- 会員数 246名
- 昭和60年度決算額 4,040,318円
- 上記のうち補助金額 170,000円

② 主な事業

- 第14回福島県中学校長会保原大会
  - ・ 研究主題 豊かな人間性の育成をめざす中学校教育
  - ・ 開催期日 10月22日～23日
  - ・ 開催地 保原町
  - ・ 参加者数 224名

(6) 福島県公立小・中学校教頭会

① 組織及び財政の状況

- 会 長 木 村 駿 一 福島市立飯坂小学校
- 会員数 878名
- 昭和60年度決算額 5,708,685円
- 上記のうち補助金額 210,000円

② 主な事業

- 第7回福島県公立小・中学校教頭会研究大会いわき大会
  - ・ 研究主題 未来をひらく学校教育の推進と教頭のあり方
  - ・ 開催期日 9月10日～11日
  - ・ 開催地 いわき市
  - ・ 参加者数 871名